

| 科目名 | | 演習Ⅱ（租税法） | |
|-------------------------|--|----------|-----|
| 担当教員 | 太郎良留美 | 科目区分 | 演習 |
| 開講区分 | 通年 | 単位数 | 4単位 |
| 曜日時限 | 水曜・2時限 | 開講年次 | 2年 |
| 到達目標 | この演習は、近年税制において検討されなければならない課題はどのようなものがあるかを、受講生自らが研究・調査を進め、それらを発展させることによって、修士論文を完成させることを目的とする。 | | |
| 授業概要 | 修士論文の構成や研究の進め方について、教員が助言・指導を行いながら、修士論文を完成する。 | | |
| 授業計画 | | | |
| 回数 | 内容 | | |
| 第1回 | オリエンテーション | | |
| 第2回 | 研究テーマと執筆計画の確認 | | |
| 第3回 | 研究テーマと執筆計画の確認 | | |
| 第4回 | 研究テーマと執筆計画の確認 | | |
| 第5回 | 研究計画発表会に向けた準備 | | |
| 第6回 | 研究計画発表会に向けた準備 | | |
| 第7回 | 研究計画発表会に向けた準備 | | |
| 第8回 | 資料収集と執筆の準備 | | |
| 第9回 | 資料収集と執筆の準備 | | |
| 第10回 | 資料収集と執筆の準備 | | |
| 第11回 | 資料収集と執筆の準備 | | |
| 第12回 | 資料収集と執筆の準備 | | |
| 第13回 | 資料収集と執筆の準備 | | |
| 第14回 | 資料収集と執筆の準備 | | |
| 第15回 | 後期に向けての課題確認 | | |
| 第16回 | オリエンテーション | | |
| 第17回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第18回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第19回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第20回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第21回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第22回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第23回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第24回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第25回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第26回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第27回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第28回 | 研究の進捗状況の報告と個別指導 | | |
| 第29回 | 研究成果の報告 | | |
| 第30回 | 研究成果の報告 | | |
| 準備学習等 （課題・予習・復習・調査等） | この演習の目的は、履修者自身が修士論文のテーマをいち早く見つけ、修士論文の完成を目指すことである。常日頃から自身の研究テーマに関する資料を収集し、論文作成への作業を進めること。 | | |
| 評価方法・基準 ・講評の方法 | 評価方法：発表用レポート（50%）、授業中の報告・発言等（50%） 講評の方法：希望者には、研究室で個別に行う。 | | |

| | |
|---------------------|--|
| テキスト・参考書 | 必要に応じ、適宜紹介する。 |
| 前年度の授業をふまえた今年度の授業方針 | 個別指導の時間を多く取り、修士論文完成へ向けて丁寧な指導・助言を行う。 |
| 学生へのメッセージ | 修士論文完成への道のりは長く、くじけそうになることがあるかもしれないが、共に励まし合い、ゴールを目指そう。 |
| 授業に参考となるサイト | 国税庁 HP https://www.nta.go.jp/ 財務省 HP http://www.mof.go.jp/ 裁判所 HP http://www.courts.go.jp/ |
| 関連する画像 | |
| その他・備考 | |